

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス エンジョイ		
○保護者評価実施期間	R6年 10月 1日		～ R6年 10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数) 13名
○従業者評価実施期間	R6年10月 1日		～ R6年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 12名
○事業者向け自己評価表作成日	R6年 10月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身辺自立を身に付けることができる	ボディイメージをつけることや 関節可動域を広げることを目的とした活動 ボタンはめや靴ひも結びなど身辺自立を目的とした自立課題	利用者様や保護者様の今の困りや要望を聞き取り 支援プログラムに組み込んでいく
2	居場所の提供ができる	余暇時間の十分な確保 玩具や本など余暇時間の過ごし方を選択できる環境の設置 施設の設備点検、清掃、安全確保	利用者様が余暇時間の過ごし方をご自身で決め、興味関心の 幅を広げることができるよう、 利用者様の意思や要望を尊重した遊びや活動の提供をしてい く
3	季節を感じる取組みが充実している	季節を感じるができる制作の取組み お花見やお月見、ハロウィン、クリスマスなど季節に合わせた 行事	室内だけではなく外出行事を通して屋外で季節を感じるこ とができる取組みを増やしていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	粗大運動に対する取組みが難しいこと	取組みを行うスペースが事業所内がないこと	公園など粗大運動ができる施設を利用していく
2	施設が古いと感じてしまうこと	古民家の施設のため古い印象を与えてしまう	古民家ならではの良さを活かしていただけるよう DIYの活動等を通して施設内の設備や部品を 新しいものに換えていく
3	バリアフリーが進んでいないこと	施設の入口や玄関に階段や段差があること フロア内に柱や仕切りが多いこと	段差横の手すりを利用していただく フロア内の危険だと思われる箇所にはクッションを 当てるなど安全対策を進めていく